

## 令和7年度 第1回江別市行政改革推進委員会 会議録（要点筆記）

日 時：令和7年10月30日（木） 15：00～15：35

場 所：市長公室（市役所本庁舎2階）

出席委員：千里政文委員長、吉川哲生委員、西懸昭子委員、鈴木貢委員、富田京子委員  
亀田教子委員、小野秀司委員（計7名）

欠席委員：福沢康弘委員、林名津子委員、野澤瞭太委員

事務局：企画政策部 三上部長、伊藤次長

政策推進課 嶋中課長、但馬参事、川村主査、眞鍋主査、八柳主査

傍聴者：なし

### 会議概要

#### 1 開会

#### 2 議事

##### （1）江別市行政改革推進計画の取組状況（令和6年度）について

事務局から資料に基づき説明

- ・江別市行政改革推進計画（令和6年度～令和10年度）（資料1）
- ・江別市行政改革推進計画の取組状況一覧（令和6年度）（資料2）
- ・江別市行政改革推進計画の取組状況（令和6年度）（資料3）
- ・江別市行政改革大綱（令和6年度改定）（参考資料）

#### 【質疑】

##### ○千里委員長

先ほど、事務局の説明にもあったが、資料1行政改革推進計画の3ページ、行政改革推進計画の1「情報共有の推進」、取組項目①「誰一人取り残さない情報共有の推進」の指標①「市LINE公式アカウント」の登録者数について、令和10年度の目標値22,000人に対し、令和6年度の実績が25,386人と既に目標を達成している。

最終的には市長が決定することとなるが、新たな目標値を35,000人とするについてはいかがか。

##### ○吉川委員

35,000人に異論はないが、人口の3割となると子どもも含まれるため、世帯数の何割としたほうがよいのではないか。

##### ○事務局

人口の3割についてであるが、市LINE登録アカウントの管理会社の見解として、人口の3割に情報が伝われば、口頭などで周囲に伝達されることにより伝えたい情報が市民に行き渡る目安と聞いている。

また、LINEは個人で登録するものであり、登録する住所も自己申告であるため、世帯単位では集計ができないという特性がある。

○千里委員長

統計学的にはわからないが、3割が目安ということである。

○富田委員

登録者を人口の3割に近付けるために、私たちも知り合いに登録を勧めていきたい。

○事務局

個々で必要な情報が設定できるが、特に、除排雪、防災、不審者情報の登録率が高い状況である。是非、登録していただきたい。

○千里委員長

ほかにあるか。(なし)

世帯の中でも必要な情報はそれぞれ違うため、個人で把握していくことは理解する。

江別市が実施する様々なアンケートで、情報が伝わらないという意見も見られるため、登録が進むよう今後の取組に期待する。

それでは、令和10年度の「市LINE公式アカウント」登録者数の新たな目標値を35,000人とするについて、委員会として確認してよろしいか。(了)

(2) 行政評価外部評価の進め方について

事務局から資料に基づき説明

- ・行政評価外部評価の進め方について(資料4)
- ・事務事業評価表及び事業内容説明書(資料5)
- ・江別市小中一貫教育リーフレット(参考資料)
- ・えべつ未来づくりビジョン(第7次江別市総合計画)冊子(参考資料)

【質疑】なし

(3) 令和8年度実施 行政評価外部評価対象事業の選定について

事務局から資料に基づき説明

- ・令和8年度実施 行政評価外部評価対象事業(案)(資料6)

【質疑】なし

3 その他

○事務局

次回の委員会は11月13日を予定しており、開催通知を机上に配付したのでご確認願いたい。次回の委員会は、資料5とパンフレット、総合計画の冊子を持参願う。事前に確認している出欠について、変更等があれば連絡願いたい。

○千里委員長

今年度は、第7次総合計画に基づく事業の外部評価年となるため、各委員も総合計画をご確認いただきたい。我々外部委員が市に対し意見を言うことは大変重要と認識している。引き続き協力願いたい。

4 閉会